

第 2 回 定 期 研 究 会

平成25年度SGST第2回定期研究会 議事録

日時 : 平成25年6月21日(金) 16:00~17:30

場所 : 日本車輛製造(株)本社 研修センター

出席者 : 安藤(日本工営), 谷川, 上出(コベルコ), 安藤, 原田(-), 泉野(玉野総合C), 加藤(海洋架橋), 木下(岐大), 鈴木(愛工大), 岡本, 山本(パシフィックC), 園部(JIP), 川瀬(日中C), 萬谷(川田工業), 中野(愛知), 永富(八千代E), 佐藤(篠田), 山下(名高), 伊藤, 舘石, 北根, 判治, 廣畑(名大), 桜木, 栗原, 市江, 神谷, 山田(尚), 峯田, 吉嶺, 荒川, 三輪(日車), 加藤, 家田, 伊藤, 石原, 種岡, 高地, 谷口, 平松, 村上, 鎌田(瀧上)

以上42名(敬称略)

1. 定期研究会(16:00~17:30)

講演者 : 東海旅客鉄道(株) 新幹線鉄道事業部 施設部 森川昌司様

講演項目 : 【東海道新幹線の土木構造物の維持管理】

講演内容

講演 : 【東海道新幹線の土木構造物の維持管理】 :

東海道新幹線は1964年に世界初の高速運転の営業を開始し、東京・名古屋・大阪の三大都市圏を結ぶ大動脈として、日本経済の成長を支えてきた。

東海道新幹線の土木構造物の健全性を、将来にわたり維持していくことは重要であり、また、東日本大震災の発生以降、インフラの重要性に対する国民的関心が高まっている。将来のいずれかの時点において、経年劣化による大幅な設備の更新が必要になることが想定されるため、「予防保全」の観点から東海道新幹線の大規模改修工事に今年度から着手した。

本講演では、東海道新幹線の維持管理として、日々の検査・修繕、これまでの地震対策、大規模改修工事の内容について紹介された。

以上.